

報道関係各位

岐阜大学経営企画部経営企画課広報室

Tel 293-2009 Fax 293-3294

E-mail kohositu@gifu-u.ac.jp

「医学教育開発研究センター」が医学教育共同利用拠点に認定

岐阜大学医学部に設置されている「医学教育開発研究センター」が、このたび文部科学省から全国の医学教育共同利用拠点として認定されました。

これは、平成 21 年 9 月に文部科学省が創設した「教育関係共同利用拠点」認定制度によるもので、大学間連携を図る取組を一層推進するため、初めての認定が行われました。

医学教育は全国の 80 医学部・医科大学で行われています。医療の進歩に伴い、医学教育の内容と方法も常に改善していく必要があります、それを推進するために様々な機関・組織が活動していますが、本学の「医学教育開発研究センター」も 2001 年に医学教育分野初の全国共同利用施設として設立されて以来、医学教育改善のために活動してきました。今回、国公私立大学を通じた情報及び研修機会などの提供に努めてきたこれまでの実績が認められ、医学教育分野では唯一の認定となりました。

これからも、全国の教育機関と連携して医療の発展と向上に貢献していきたいと考えています。

医学教育開発研究センターの取り組み

医学教育開発研究センターには、テュトリアル部門とバーチャルスキル部門があり、いずれも医師としての能力育成に重要な教育方法を開発し、研修会などを通じて全国の医学分野の教員や臨床指導医の教育力向上に貢献しています。

テュトリアル部門では、医師としての問題解決力向上をめざした少人数能動学習法（テュトリアル教育）の普及と改善に取り組んでいます。またインターネットを利用した様々な教育法を開発・実用化しています。

バーチャルスキル部門では、医師としてのコミュニケーション能力向上をめざした模擬患者参加型実習の普及と改善に取り組んでいます。また医師としての基本的姿勢（プロフェッショナリズム）を育成する教育法の開発にも取り組んでいます。

このほか、毎年4回、全国の医学部教員、臨床指導医、幅広い医療職の教員、さらには教育を受ける立場の学生や研修医が集まって医学教育に関するセミナーとワークショップを開催し、新しい教育法の開発と普及に取り組んでいます。

【本件に関する問い合わせ】

岐阜大学医学部医学教育開発研究センター